

一般財団法人鳥取市教育福祉振興会 経営状況報告書

1 令和5年度 法人の概要

- (1) 名称 一般財団法人鳥取市教育福祉振興会
- (2) 目的 市民の心身の健康と、安定した生活及び地域社会の発展に寄与するため、所有する施設と、鳥取市から指定された施設を適切に管理するとともに、それらの施設を活用し、生涯学習の推進、文化芸術及びスポーツの振興を図ることを目的とする。
- (3) 設立許可年月日 昭和47年 2月 8日
- (4) 登記許可年月日 昭和47年 2月 9日
- (5) 移行認可年月日 平成25年 3月19日
- (6) 移行登記年月日 平成25年 4月 1日
- (7) 基本財産 3,700,000円
(内訳)
鳥取市 金3,500,000円
旧国府町教育文化事業団 金 200,000円
- (8) 役員 評議員 5人
理事 6人
監事 2人
理事長(代表理事) 中村英夫
- (9) 事務所 鳥取市西町二丁目311番地

2 令和5年度 事業報告

I 概 要

鳥取市教育福祉振興会の令和5年度事業は、従前どおり、所有する施設と鳥取市から指定された施設を活用して、市民の心身の健康と安定した生活及び地域社会の発展に寄与するために必要な事業や活動を行った。

新型コロナウイルス感染症は、令和5年5月8日より5類感染症に移行し、令和2年3月頃から数えて約3年半の混乱は事実上の終息を迎え、各施設でも計画した事業を予定通りに行える日常が戻ってきた。

所有施設は、鳥取市福祉文化会館など2施設を管理運営し、鳥取市北青少年研修センター（久松会館）及び河原市民プールの2施設を鳥取市へ無償貸与している。昨年から働きかけのあった鳥取市津ノ井体育館については、予定通り令和5年度当初に鳥取市へ無償譲渡したため、保有資産が1件減少している。

また、鳥取市から指定を受けた鳥取市武道館、鳥取市文化センター等7施設では、管理運営や自主企画事業を実施した。「麒麟のまちアカデミー」「次世代育成推進事業」を鳥取市から受託して効率的な行政サービスへの貢献、ソフト事業の安定化、内容の充実に努めた。

加えて、鳥取市文化センター及び鳥取市民会館の2施設にあっては、令和5年度末が指定管理期間の満了時期となるため、それぞれ令和6年から令和10年までの新たな公募期間の指定を受けることができた。

従前からの課題である、職員の資質向上、若手職員の育成、働き方改革や健康増進にも継続して取り組み、法人の組織力向上にも努めた。

その他、ホームページやSNSなどのメディアを活用し、財団の魅力ある事業や会館運営などについて広く市民へ周知し、来館者の増加が図れるよう、広報活動及び情報発信を積極的に行った。SDGs（持続可能な開発目標）にも引き続き取り組み、法人としての社会貢献活動を意識しながら、事業推進に努めた。

II 事業内容

1. 法人事務局の運営

一般財団法人鳥取市教育福祉振興会の事務・事業を統括し、各種法令遵守を徹底し、所管施設の円滑な運営と支援に努めた。

2. 所有する教育、文化、体育施設の活用

(1) 所有施設の管理運営

① 鳥取市福祉文化会館

ア 施設管理

【主な取り組み】

- ・パンフレットスタンド増設によるイベント情報の整理、分類
- ・防犯対策強化のため「さすまた」を購入
- ・駐輪場へセンサーライトの新設
- ・職員による施設周辺の環境美化
- ・ホームページの充実

イ 利用状況

令和5年度		令和4年度		利用者数 前年対比 (5/4)	利用料金 前年対比 (5/4)
利用者数	利用料金	利用者数	利用料金		
15,417人	2,544,520円	14,156人	3,046,530円	108.9%	83.5%

② 国府町体育館

ア 施設管理

【主な取り組み】

- ・熱中症対策のために大型扇風機4台をアリーナへ設置
- ・多目的トイレを温水洗浄便座へ取り替え

- ・カーテン開閉のためのローラー滑車改善
- ・青少年、高齢者への減免規程を引き続き適用
- ・利用調整会の実施
- ・とっとり施設予約システムの活用
- ・ホームページの充実

イ 利用状況

令和5年度		令和4年度		利用者数 前年対比 (5/4)	利用料金 前年対比 (5/4)
利用者数	利用料金	利用者数	利用料金		
29,353人	2,627,090円	26,889人	2,368,880円	109.1%	110.9%

(2) 所有施設の鳥取市への無償貸与（2施設）

契約期間：平成30年4月1日から令和10年3月31日まで

- ① 鳥取市北青少年研修センター（久松会館）
地区公民館・体育館として活用
- ② 河原市民プール
鳥取市民プールとして活用＜6月～8月のみ使用＞

※ 津ノ井体育館は耐震改修工事のため、所有権の移転が必要であるため、鳥取市へ無償譲渡した。【令和5年度当初】

3. 鳥取市武道館等の管理運営

指定管理期間：令和3年4月1日から令和8年3月31日まで

(1) 施設管理

- ① 鳥取市武道館
- ② 鳥取市千代テニス場・鳥取市城北テニス場 4月～12月・3月

【主な取り組み】

- ・利用者に快適な施設であるため、武道館正面玄関、ロビー、道場の美化維持に努めた。
- ・武道館庭園の植栽剪定、芝刈り、除草を職員でこまめに行い、鳥取城跡観光エリアに溶け込む地域貢献を果たした。
- ・武道団体、テニス競技団体との連携をはかり、円滑な大会運営と各種講習会の実施に貢献した。
- ・職員（他施設応援含む）で千代、城北テニス場の除草作業を定期的を実施。
- ・とっとり施設予約システムの活用
- ・ホームページ及びSNS（Facebook）の内容充実

(2) 利用状況

- ① 鳥取市武道館

令和5年度		令和4年度		利用者数 前年対比 (5/4)	利用料金 前年対比 (5/4)
利用者数	利用料金	利用者数	利用料金		
25,169人	1,477,670円	20,774人	1,287,120円	121.1%	114.8%

- ② 鳥取市テニス場（千代テニス場・城北テニス場）

令和5年度		令和4年度		利用者数 前年対比 (5/4)	利用料金 前年対比 (5/4)
利用者数	利用料金	利用者数	利用料金		
9,652人	495,200円	11,685人	533,500円	82.6%	92.8%

(3) 自主企画事業

- ① 鳥取市武道館の自主事業

事業名	開催期間等	回数	参加人数
柔道教室	4月12日～3月22日	80回	延べ2,208人
剣道教室	4月12日～3月22日	80回	延べ409人
剣道ミニレッスン	11月26日(日)	1回	19人
少年柔道安全講習会	12月2日(土)	1回	22人
リラックス ヨガ教室(初級)	5月24日～7月12日	8回	延べ266人
リラックス ヨガ教室(中級)	10月12日～11月16日	6回	延べ96人

(4) その他

武道館を利用している武道7団体との共催によって「稽古始め及び鏡開き式」を開催。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年度から令和4年度まで中止していたので4年ぶりの開催となった。6武道7団体の関係者、のべ520人が参加。

4. 鳥取市文化センターの管理運営

指定管理期間：令和元年4月1日から令和6年3月31日まで

(1) 施設管理

- ① 鳥取市生涯学習センター
- ② 鳥取市視聴覚ライブラリー
- ③ 鳥取市文化ホール
- ④ 鳥取市こども科学館
- ⑤ サテライトオフィス（鳥取市福祉文化会館内）

【主な取り組み】

- ・練習室下足場の変更（スリッパでの階段昇降が危ないため改善）
- ・展示ホールへフリーWi-Fi サービスを追加
- ・文化ホール出演者控室1～3にエアコンを整備
- ・とっとり施設予約システムの活用
- ・ホームページ、SNS（Facebook、Instagram、YouTube）の充実

(2) 利用状況

令和5年度		令和4年度		利用者数 前年対比 (5/4)	利用料金 前年対比 (5/4)
利用者数	利用料金	利用者数	利用料金		
70,783人	12,211,030円	63,649人	10,163,560円	111.2%	120.1%

(3) 自主事業等

① 鳥取市生涯学習センター自主事業

事業名	開催時期等	入場者数ほか
ギャラリーコンサート ～赤レンガふれあい音楽会～	年5回	延べ226人
ミニアートギャラリー 「sarapo展」「前田藍香展」ほか	年4回	延べ1,734人
クララとクロダの映画を見る会	年2回	延べ335人
キッズシアター	年4回	延べ92人

② 鳥取市文化ホール自主事業

事業名	開催時期等	入場者数ほか
スタインウェイピアノを弾こう！	5月20日(土) 21日(日)	53人
劇団民藝 篠田三郎・檜山文枝 文学の夕べ	6月10日(土)	372人
グランプリコンサート2023	11月1日(水)	231人
若手アーティスト支援事業 Next Generation	12月23日(土)	126人
合唱フェスティバル Amabile	2月18日(日)	284人

③ 鳥取市こども科学館事業

事業名	開催時期等	参加者数ほか
年間講座 アートワークショップほか5事業	6月～12月 全32回	延べ397人
展示事業 常設展示ほか3事業		5,491人
企画事業 春のサイエンスショーほか15事業		235人
アウトリーチ事業 科学のふれあい宅配便	7月～11月	5件・55人
市民参画事業 第48回鳥取こどもまつり	4月30日(日)	474人

(4) 生涯学習講座「麒麟のまちアカデミー」(鳥取市受託事業)

① 鳥取市尚徳大学

ア 対象：因幡・但馬麒麟のまち圏域在住及び在勤の概ね60歳以上の方

イ 受講生：274人

コース名	書道	彫刻	貢献	民芸	絵画	社会	健康	郷土
受講生	29人	24人	8人	17人	36人	38人	53人	69人

ウ 第1回合同学習(開講)：4月18日(火) 講演：放送こぼれ話 162人

エ 作品展：11月11日(土)、12日(日) 343人

オ 第2回合同学習(修了)：11月21日(火) 講談・落語 110人

② 教養コース

ア 対象：因幡・但馬麒麟のまち圏域在住または在勤の方

イ 講座名ほか

講座名	開催時期等	受講者数
目指せマイスター講座(前期・後期)	全12回	延べ77人 (うち市域外5人)
知ろうよ麒麟のまち講座(前期・後期)	全5回	延べ41人 (うち市域外1人)
明治大学連携講座(後期)	全2回	延べ38人 (うち市域外2人)
鳥取県聴覚障害者協会連携講座	全4回	延べ14人 (うち市域外1人)

前期：5月～9月、後期：10月～2月

③ 技能コース

ア 対象：因幡・但馬麒麟のまち圏域在住または在勤の方

イ 講座名ほか

講座名	開催時期等	受講者数
書道教室（前期・後期）	全20回	延べ200人
華道教室（前期・後期）	全20回	延べ134人 （うち市域外2人）
メンタルヘルストレーニング教室 （前期・後期）	全20回	延べ150人 （うち市域外2人）
硬筆教室（前期）	全10回	延べ34人
茶道（前期・後期）	全20回	延べ85人
骨盤メンテナンス教室（前期）	全10回	延べ65人
むくみのデトックス教室（後期）	全10回	延べ81人

前期：5月～9月、後期：10月～2月

④ ジュニアチャレンジ講座

ア 対象：因幡・但馬麒麟のまち圏域の小学生

イ 講座名ほか

講座名	開催時期等	受講者数
みんなでチャレンジ手話教室	全3回	延べ7人
みんなでチャレンジストレッチ教室	全3回	延べ14人
みんなでチャレンジ華道教室	全3回	延べ14人
みんなでチャレンジ茶道教室	全3回	延べ15人

⑤ ファブラボとっとり

幅広い年齢層の市民が自由なものづくりを実現できる工房。3Dプリンター、レーザー加工機などを通して、ものづくりの充実を図った。

ア 利用者数 1,104人

イ 新規会員研修 年15回開催、延べ54人参加

ウ 企画事業

事業名	開催時期等	参加者数
電子工作教室 Micro:bitで挑戦！（前期・後期）	全8回	延べ36人
デジタル工作に挑戦！	8月19日（土）	10人
クリスマスLED工作教室	12月9日（土）	10人

⑥ ものづくりアドバイザー派遣事業

鳥取市内の小・中学生を対象にものづくりアドバイザーの派遣を仲介し、ものづくりイベントの開催支援、人材育成に貢献した。

派遣先等	参加者数
前期 修立小学校4年生親子会ほか 31件	延べ976人

後期 福部未来学園2年生親子会ほか 10件	延べ420人
--------------------------	--------

⑦ 市民教授ネットワーク

生涯学習の様々な分野で、知識・技能・指導経験を有する方々を「市民教授」として登録し、市内公民館への講師派遣を仲介し、生涯学習の振興に貢献する。

登録者数 7人 派遣実績 なし

(5) 鳥取・放送文化ライブラリーの運営（鳥取市受任事業）

郷土に関する放送番組の保存、公開を通じて地方文化の向上に寄与する。

事業名	開催時期等	参加者数
ふるさとの映像を見る会	毎月1回 10時～、14時～	延べ318人

5. 鳥取市民会館の管理運営

指定管理期間：令和元年4月1日から令和6年3月31日まで

(1) 施設管理

【主な取り組み】

- ・小会議室、控室照明のLED化
- ・とっとり施設予約システムの活用
- ・ホームページ、SNS（Facebook、Instagram、YouTube）の充実
- ・ホームページに「大ホール座席案内」を新設し、各座席からステージの見え方を画像にて確認できるよう分かりやすくした。
- ・光回線への切り替えや、ルーターの更新によりWi-Fiサービスをより快適に利用できる通信環境の提供。

(2) 利用状況

令和5年度		令和4年度		利用者数 前年対比 (5/4)	利用料金 前年対比 (5/4)
利用者数	利用料金	利用者数	利用料金		
45,537人	7,439,470円	37,753人	9,264,390円	120.6%	80.3%

(3) 自主事業

事業名	開催時期等	入場者数
和太鼓体験会	4月29日(土)	18人
クララとクロダのひよっこりシネマ 「PLAN 75」上映会	5月28日(日)	346人
因幡和太鼓の祭典	8月6日(日)	320人
DRUM TAO 30周年記念 「THE TAO 夢幻響」	10月1日(日)	549人
「バレエ・ガラ」	11月5日(日)	464人
ゴスペラーズ坂ツアー2023 “HERE&NOW”	11月19日(日)	712人
わいてくるくるおんがっかい	12月3日(日)	152人
第5回鳥取県東部中学校 吹奏楽フェスティバル	1月14日(日)	337人

スタインウェイピアノを弾こう！	2月2日(金)～ 5日(月)	51人
市民サロンギャラリー 「橋本賢 作品展」	7月11日(火)～ 25日(火)	430人
市民サロンギャラリー 「コーヒー画 作品展」	9月7日(木)～ 21日(木)	568人
市民サロンギャラリー 「木地師のしごと展」	11月16日(木)～ 30日(木)	453人
市民サロンギャラリー 「Acrylic*Wire Art®展」	1月11日(木)～ 25日(木)	504人

(4) 次世代育成推進事業（鳥取市受託事業）

事業名	開催時期等	入場者数等
中学生のための 吹奏楽クリニック2023	5月21日	117人
こどもワークショップ 「和太鼓ワークショップ」	全6回	延べ42人
0歳児からのコンサート	9月10日(日)	延べ107人
シルエット劇場	2月21日(水)	延べ1,023人

(5) 日本のふるさと音楽祭（鳥取市受託事業）

数多くの童謡や唱歌を作曲した岡野貞一、田村虎蔵、永井幸次ら音楽家を顕彰し、「童謡・唱歌のまち」「日本のふるさと」鳥取を広くアピールした。

事業名	開催時期等	入場者数等
日本のふるさと音楽祭	7月8日	289人

6. 鳥取市国府町コミュニティセンター等の管理運営

指定管理期間：令和3年4月1日から令和8年3月31日まで

(1) 施設管理

- ① 鳥取市国府町コミュニティセンター
- ② 鳥取市国府町農村勤労福祉センタープール 6月下旬頃～8月31日

【主な取り組み】

- ・職員による施設周辺の除草作業を定期的実施
- ・とっとり施設予約システムの活用
- ・ホームページ、SNS（Facebook）の充実

(2) 利用状況

- ① 鳥取市国府町コミュニティセンター

令和5年度		令和4年度		利用者数 前年対比 (5/4)	利用料金 前年対比 (5/4)
利用者数	利用料金	利用者数	利用料金		
12,338人	798,250円	11,455人	1,189,840円	107.7%	67.0%

- ② 鳥取市農村勤労福祉センタープール

令和5年度		令和4年度		利用者数 前年対比 (5/4)	利用料金 前年対比 (5/4)
利用者数	利用料金	利用者数	利用料金		
3,461人	221,750円	3,089人	195,400円	112.0%	113.4%

(3) 自主企画事業

事業名	開催時期等	入場者数ほか
水泳教室	7月27日(木)～30日(日)	延べ268人
ホールコンサートきなんせ	8月27日(日)	161人
星を見る会	11月19日(日)	26人
親子で楽しむ読み聞かせ	2月17日(土)	14人

7. その他定款の目的を達成するために必要な事業

(1) SDGsの実現に向けた法人の取り組み

当法人が定款に定める設立の精神と、SDGsの理念は、目指す方向が同じで共感できると考え、令和4年6月にとっとりSDGsパートナーへ登録。

以降、法人事業の中で、また職員一人一人が個人目標を立て、実践中。

- ① 市民の皆様が心豊かに健康で過ごしていただけるよう、生涯学習やスポーツの機会を促進するとともに、質の高い文化芸術の提供に取り組んでいる。
- ② 女性の活躍を推進し、ハラスメントの防止や育児・介護への配慮など働きやすい職場環境づくりに取り組んでいる。
- ③ 職員の人材育成を推進するとともに、職員の心身の健康増進やワーク・ライフ・バランスの推進を図り、やりがいのある職場づくりに取り組んでいる。
- ④ 資源の減量化を図るとともに、デジタル化を推進し事務事業の効率化など生産性の向上とコスト縮減に取り組んでいる。

(2) 各種文化・芸術活動への協賛・後援

- ① 鳥取市民美術展 版画部門 (協賛)
- ② 鳥取しゃんしゃん祭 (協賛)
- ③ 文化団体等の活動に対する名義後援、広報協力

(3) 各種取組

- 1 鳥取県がん検診推進パートナー企業認定 (平成25年12月4日)
- 2 あいサポート団体認定 (平成30年1月5日)
- 3 新型コロナウイルス感染予防対策協賛店登録 (令和2年6月23日)
鳥取市福祉文化会館、国府町体育館、鳥取市武道館、鳥取市文化センター、鳥取市民会館、国府町コミュニティセンター、国府町農村勤労福祉センタープール
- 4 鳥取市男女共同参画かがやき企業認定 (令和2年12月1日)
- 5 新型コロナ安心対策認証店認定
鳥取市民会館 (令和3年1月14日)
鳥取文化センター (令和3年3月24日)
- 6 社員の健康づくり宣言事業所認定 (令和3年10月8日)
- ☑ 7 鳥取県家庭教育推進協力企業認定 (令和5年12月15日)
- ☑ 8 鳥取県男女共同参画推進企業認定 (令和5年12月26日)

3 収支計算書総括表

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
基本財産運用収入	1,000	74	926
基本財産利息収入	1,000	74	926
特定資産運用収入	2,000	1,174	826
特定資産利息収入	2,000	1,174	826
事業収入	233,452,000	234,719,642	△ 1,267,642
利用料収入	36,618,000	37,969,210	△ 1,351,210
委託料収入	18,162,000	18,099,286	62,714
指定管理料収入	178,672,000	178,651,146	20,854
補助金等収入	59,907,000	58,986,525	920,475
地方公共団体補助金収入	59,907,000	58,986,525	920,475
負担金収入	476,000	475,530	470
負担金収入	476,000	475,530	470
雑収入	8,343,000	8,525,694	△ 182,694
雑収入	8,343,000	8,525,694	△ 182,694
事業活動収入計	302,181,000	302,708,639	△ 527,639
2. 事業活動支出			
事業費支出	272,345,000	269,986,825	2,358,175
給料手当支出	89,078,000	88,910,066	167,934
臨時雇賃金支出	1,283,000	1,282,281	719
賞与支出	18,240,000	18,236,249	3,751
退職給付支出	2,342,000	2,341,400	600
福利厚生費支出	17,259,000	17,022,214	236,786
旅費交通費支出	405,000	402,810	2,190
通信運搬費支出	2,157,000	2,118,502	38,498
消耗什器備品費支出	3,270,504	3,053,447	217,057
消耗品費支出	5,885,436	5,585,694	299,742
修繕費支出	11,274,000	11,244,444	29,556
印刷製本費支出	1,018,000	1,015,017	2,983
燃料費支出	2,232,000	2,078,459	153,541
光熱水料費支出	42,055,060	41,471,491	583,569
賃借料支出	4,015,000	4,008,201	6,799
保険料支出	992,000	985,857	6,143
諸謝金支出	4,025,000	4,025,000	0
租税公課支出	10,521,000	10,514,368	6,632
負担金支出	650,000	643,360	6,640
委託費支出	45,032,270	44,642,394	389,876
手数料支出	3,400,730	3,220,688	180,042
諸経費支出	5,955,000	5,952,911	2,089
管理諸費支出	724,000	718,685	5,315
雑支出	531,000	513,287	17,713

科 目	予算額	決算額	差 異
管理費支出	26,600,000	26,456,350	143,650
役員報酬支出	3,170,000	3,155,000	15,000
給料手当支出	10,642,000	10,623,982	18,018
賞与支出	2,549,000	2,548,470	530
退職給付支出	288,000	288,000	0
福利厚生費支出	2,773,000	2,752,926	20,074
旅費交通費支出	251,000	250,580	420
通信運搬費支出	152,000	148,584	3,416
消耗什器備品費支出	1,790,000	1,789,260	740
消耗品費支出	43,000	39,624	3,376
印刷製本費支出	96,000	95,700	300
燃料費支出	13,000	9,957	3,043
賃借料支出	926,000	925,225	775
保険料支出	181,000	180,371	629
租税公課支出	1,719,000	1,718,522	478
負担金支出	226,000	225,780	220
手数料支出	765,936	689,990	75,946
管理諸費支出	85,000	84,315	685
雑支出	930,064	930,064	0
事業活動支出計	298,945,000	296,443,175	2,501,825
事業活動収支差額	3,236,000	6,265,464	△ 3,029,464
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
特定資産取崩収入	5,000	5,000	0
退職給付引当資産取崩収入	5,000	5,000	0
投資活動収入計	5,000	5,000	0
2. 投資活動支出			
特定資産取得支出	2,928,000	2,926,701	1,299
退職給付引当資産取得支出	1,000	328	672
財政資金積立資産取得支出	2,927,000	2,926,373	627
固定資産取得支出	2,306,000	2,304,852	1,148
建物購入支出	1,070,000	1,068,980	1,020
什器備品購入支出	1,236,000	1,235,872	128
投資活動支出計	5,234,000	5,231,553	2,447
投資活動収支差額	△ 5,229,000	△ 5,226,553	△ 2,447
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
他会計振替収入	2,050,000	2,050,000	0
財務活動収入計	2,050,000	2,050,000	0
2. 財務活動支出			
他会計振替支出	2,050,000	2,050,000	0
財務活動支出計	2,050,000	2,050,000	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出			
当期収支差額	△ 1,993,000	1,038,911	△ 3,031,911
前期繰越収支差額	1,993,000	3,045,259	△ 1,052,259
次期繰越収支差額	0	4,084,170	△ 4,084,170

4 貸借対照表

令和6年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	16,831,817	13,996,616	2,835,201
未収金	4,039,386	5,144,035	△ 1,104,649
流動資産合計	20,871,203	19,140,651	1,730,552
2. 固定資産			
(1)基本財産			
定期預金(基)	3,700,000	3,700,000	0
基本財産合計	3,700,000	3,700,000	0
(2)特定資産			
退職給付引当資産	19,270,258	19,274,930	△ 4,672
財政資金積立資産	42,070,066	39,143,693	2,926,373
特定資産計	61,340,324	58,418,623	2,921,701
(3)その他固定資産			
建物	144,385,948	167,688,452	△ 23,302,504
構築物	237,621	1,269,287	△ 1,031,666
什器備品	4,387,592	5,810,703	△ 1,423,111
ソフトウェア	616,000	847,000	△ 231,000
預託金	5,480	5,480	0
その他固定資産計	149,632,641	175,620,922	△ 25,988,281
固定資産合計	214,672,965	237,739,545	△ 23,066,580
資産合計	235,544,168	256,880,196	△ 21,336,028
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	12,750,794	14,219,997	△ 1,469,203
預り金	4,036,239	1,875,395	2,160,844
流動負債合計	16,787,033	16,095,392	691,641
2. 固定負債			
退職給付引当金	19,270,258	19,274,930	△ 4,672
固定負債合計	19,270,258	19,274,930	△ 4,672
負債合計	36,057,291	35,370,322	686,969
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	3,700,000	3,700,000	0
指定正味財産合計	3,700,000	3,700,000	0
(うち基本財産への充当額)	(3,700,000)	(3,700,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	195,786,877	217,809,874	△ 22,022,997
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(42,070,066)	(39,143,693)	(2,926,373)
正味財産合計	199,486,877	221,509,874	△ 22,022,997
負債及び正味財産合計	235,544,168	256,880,196	△ 21,336,028

5 正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	74	74	0
基本財産運用益計	74	74	0
② 特定財産運用益			
特定資産受取利息	1,174	953	221
特定財産運用益計	1,174	953	221
⑤ 事業収益			
利用料収益	37,969,210	37,114,920	854,290
委託料収益	18,099,286	16,108,124	1,991,162
指定管理料収益	178,651,146	183,215,202	△ 4,564,056
事業収益計	234,719,642	236,438,246	△ 1,718,604
⑥ 受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	58,986,525	58,286,056	700,469
受取国庫助成金	0	0	0
受取補助金等計	58,986,525	58,286,056	700,469
⑦ 受取負担金			
受取負担金	475,530	456,380	19,150
受取負担金計	475,530	456,380	19,150
⑨ 雑収益			
雑収益	8,525,694	15,993,480	△ 7,467,786
雑収益計	8,525,694	15,993,480	△ 7,467,786
経常収益計	302,708,639	311,175,189	△ 8,466,550
(2) 経常費用			
① 事業費			
役員報酬	1,500,000	1,500,000	0
給料手当	91,492,066	88,511,596	2,980,470
臨時雇賃金	1,282,281	1,242,780	39,501
賞与	18,711,249	14,484,675	4,226,574
退職給付費用	2,336,400	2,026,003	310,397
福利厚生費	17,704,214	16,400,003	1,304,211
旅費交通費	402,810	95,750	307,060
通信運搬費	2,118,502	2,337,433	△ 218,931
減価償却費	19,756,883	28,929,186	△ 9,172,303
消耗什器備品費	3,053,447	4,282,850	△ 1,229,403
消耗品費	5,585,694	5,267,359	318,335
修繕費	11,244,444	11,363,527	△ 119,083
印刷製本費	1,015,017	603,144	411,873
燃料費	2,078,459	2,893,856	△ 815,397
光熱水料費	41,471,491	46,002,994	△ 4,531,503
賃借料	4,008,201	3,565,236	442,965
保険料	985,857	1,092,014	△ 106,157
諸謝金	4,025,000	3,541,000	484,000
租税公課	10,514,368	9,142,428	1,371,940
支払負担金	643,360	2,650,751	△ 2,007,391
委託費	44,642,394	45,593,860	△ 951,466

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
手数料	3,220,688	2,812,923	407,765
諸経費	5,952,911	10,581,825	△ 4,628,914
管理諸費	718,685	718,685	0
雑費	513,287	456,672	56,615
事業費計	294,977,708	306,096,550	△ 11,118,842
②管理費			
役員報酬	1,655,000	1,635,000	20,000
給料手当	8,041,982	10,107,720	△ 2,065,738
賞与	2,073,470	1,768,373	305,097
退職給付費用	288,328	288,325	3
福利厚生費	2,070,926	2,587,686	△ 516,760
旅費交通費	250,580	32,450	218,130
通信運搬費	148,584	122,966	25,618
減価償却費	1,016,094	1,308,413	△ 292,319
消耗什器備品費	1,789,260	410,000	1,379,260
消耗品費	39,624	95,218	△ 55,594
印刷製本費	95,700	0	95,700
燃料費	9,957	19,312	△ 9,355
賃借料	925,225	1,673,403	△ 748,178
保険料	180,371	122,338	58,033
租税公課	1,718,522	1,622,928	95,594
支払負担金	225,780	201,180	24,600
支払寄付金	0	10,000	△ 10,000
手数料	689,990	356,575	333,415
委託費	0	113,850	△ 113,850
管理諸費	84,315	87,615	△ 3,300
雑費	930,064	168,565	761,499
管理費計	22,233,772	22,731,917	△ 498,145
經常費用計	317,211,480	328,828,467	△ 11,616,987
評価損益等調整前当期經常増減額	△ 14,502,841	△ 17,653,278	3,150,437
当期經常増減額	△ 14,502,841	△ 17,653,278	3,150,437
2. 經常外増減の部			
(1) 經常外収益			
經常外収益計	0	0	0
(2) 經常外費用			
特定寄付額			
建物	7,520,156	0	7,520,156
經常外費用計	7,520,156	0	7,520,156
当期經常外増減額	△ 7,520,156	0	△ 7,520,156
税引前当期一般正味財産増減額	△ 22,022,997	△ 17,653,278	△ 4,369,719
当期一般正味財産増減額	△ 22,022,997	△ 17,653,278	△ 4,369,719
一般正味財産期首残高	217,809,874	235,463,152	△ 17,653,278
一般正味財産期末残高	195,786,877	217,809,874	△ 22,022,997
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,700,000	3,700,000	0
指定正味財産期末残高	3,700,000	3,700,000	0
III 正味財産期末残高	199,486,877	221,509,874	△ 22,022,997

6 財 産 目 録

令和6年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	200,000
	預金	普通預金 鳥取銀行鳥取市役所 外	運転資金として	16,631,817
	未収金	施設利用者 外	令和5年度の収入として	4,039,386
流動資産合計				20,871,203
(固定資産)	基本財産			
	定期預金	定期預金 鳥取銀行鳥取市役所支店	法人会計の保有財産	3,700,000
	特定資産			
	退職給付引当資産	定期預金 鳥取銀行鳥取市役所支店	職員の退職手当の支払に備えたもの	19,270,258
	財政資金積立資産	定期預金 鳥取銀行鳥取市役所支店	管理運営費に備えたもの	42,070,066
	その他固定資産			
	建物	鳥取市福祉文化会館 外	管理運営の用に供している	144,385,948
	什器備品	除雪機 外	管理運営の用に供している	4,387,592
	構築物	国府町体育館バリアカー設置 外	管理運営の用に供している	237,621
ソフトウェア	おりこうブログAI	管理運営の用に供している	616,000	
預託金	車両リサイクル預託金1台分	管理運営の用に供している	5,480	
固定資産合計				214,672,965
資産合計				235,544,168
(流動負債)	未払金	鳥取市民電力 外	3月分電気代 外	12,750,794
	預り金	鳥取年金事務所 外	3月分社会保険料 外	4,036,239
流動負債合計				16,787,033
(固定負債)				
退職給付引当金	鳥取年金事務所 外	職員の退職給付金として	19,270,258	
固定負債合計				19,270,258
負債合計				36,057,291
正味財産				199,486,877

7 令和6年度 事業計画

I 基本方針

1. 市民の心身の健康と、安定した生活及び地域社会の発展に寄与するため、所有する施設と、鳥取市から指定された施設を適切に管理すると共に、それらの施設を活用し、生涯学習の推進、文化芸術及びスポーツの振興を図っていく。
2. 新型コロナウイルス感染防止策を継続し、社会・経済活動と感染防止を両立させた新しい生活様式と共存し、地域の拠点施設としての役割を果たしていく。
3. SDGs（持続可能な開発目標）に取り組み、また、職員の人材育成、働き方改革や健康増進も継続して取り組み、財団のイメージアップや組織力の向上を図っていく。
4. 財団全体の魅力ある事業、会館運営などを広く市民に広報するため、ホームページやFacebookなど多様な媒体を活用した広報活動・情報発信を行い、集客数の増加を図っていく。
5. 文化施設の再編後を見据え、振興会として新施設の運営に参画できるよう、さらに組織力の強化や職員の資質向上を図っていく。
6. キャッシュレス決済の導入など利用者サービス・生産性の向上を図るため、より一層デジタル化を推進する。
7. 鳥取市民会館・鳥取市文化センターを麒麟のまちにおける文化芸術の中心施設として位置付け、文化芸術事業を通じて「まちづくり」「ひとづくり」を目標に「麒麟のまち・ひと未来プロジェクト」と題して、地域に根ざした取り組みをより一層推し進める。

II 事業内容

1. 法人の管理運営
一般財団法人鳥取市教育福祉振興会の事務・事業の適正かつ円滑な運営を行う。
2. 所有する教育、文化、体育施設の活用
 - (1) 所有施設の管理運営
 - ・鳥取市福祉文化会館
 - ・国府町体育館
 - (2) 所有施設の貸与
 - ・鳥取市北青少年研修センター（久松会館）
地区公民館として活用
 - ・河原市民プール 6月～8月のみ使用
 - (3) 鳥取市福祉文化会館の閉館に向けた取り組み
鳥取市において「ホール等文化施設のあり方に関する基本方針」が決定され、文化施設の再編の実現に向け「特に、昨今の他地域における大規模災害による被害の状況を踏まえ、耐震性能が著しく低い施設については、優先的に対応する必要がある」とされているところである。具体的には、鳥取市福祉文化会館（Is値0.29）をなるべく早い時期に閉館していこうというものであり、今後、鳥取市と協調し、関係者の理解・協力を得ながら、同館が円滑に閉館できるよう取り組んでいく。
3. 鳥取市文化センターの管理運営
 - (1) 施設管理
 - ① 鳥取市生涯学習センター
 - ② 鳥取市視聴覚ライブラリー
 - ③ 鳥取市文化ホール
 - ④ 鳥取市こども科学館
 - ⑤ サテライトオフィス（鳥取市福祉文化会館内）
 - (2) 麒麟のまち・ひと未来プロジェクト（自主企画事業）
 - ① 文化芸術によるまちづくり（5事業）
 - ・麒麟のまち「合唱フェスティバルAmabile」
麒麟のまちで活動する学生から一般の合唱団体による合唱祭（年1回）
 - ・ギャラリーコンサート
鳥取市在住や鳥取県出身など地元にはゆかりのある若手アーティストのコンサート

- (年6回)
- ・クララとクロダのひょっこりシネマ×鳥取市文化センター「みんなでたのしむ映画上映会」
市内自主上映団体と共催による親子および高齢者などの方を中心に楽しめる映画上映会（年2回）
- ・グランプリ・コンサート
日本海テレビジョン放送(株)、公益財団法人日本室内楽振興財団との共催事業（年1回）
- ・ミニアートギャラリー
鳥取市の文化団体、鳥取市芸術家バンク登録者による様々な芸術作品の展示会（年4回）
- ・スタインウェイピアノを弾こう！
世界の名器スタインウェイピアノを気軽に利用していただく体験会（年1回、2日間開催）
- ・**囲**わくわくホール体験ツアー
小学生を対象とした舞台の裏側を体験（年1回）
- ② 文化芸術によるひとづくり（4事業）
- ・**囲**親子で楽しむ音楽会
未就学児とその保護者を対象とした、生の音楽に触れさせることができるコンサート。（年1回）
- ・キッズシアター
未就学児とその保護者を対象とした、絵本の読み聞かせや体操などを開催（年2回）
- ・やってみよう！でー（day）体験イベント
- ・舞台相談窓口（通年）
- (3) 鳥取市こども科学館事業
子ども達の思考力や発想力を育むため、事業の柱を年間講座、展示事業、企画事業、アウトリーチ事業、市民参画事業に分け、体験学習を主体に地域の社会活動に貢献します。
- ① 年間講座
こどもが主体的に学び体験することができる講座の開催。
アート、わくわく科学、チャレンジ科学、体験、親子陶芸、プログラミングワークショップの6講座を開催
- ② 展示事業（5事業）
全国科学館連携協議会との連携や実験機材を用いた遊びや観察を通じて科学への興味を喚起する。
- ・常設展示（通年）
- ・鳥たちの不思議な世界（8月）
- ・全国科学館連携協議会巡回展（10月）「こちら『はやぶさ』運用室」
- ・宇宙の写真展（11月）
- ・発泡芸術作家「長谷川 重隆」作品展（12月）
- ③ 企画事業（10事業）
プログラミングやドローン操作など新しいコンテンツを取り入れ、また地元団体との連携を図りながら様々な科学の情報発信を行う。
- ・サイエンスショー（年4回）
- ・ドローンの操縦を体験しよう（年4回）
- ・レゴEV-3自動運転プログラミング体験（年1回）
- ・親子でチャレンジ！夏休み工作教室（年1回）
- ・親子でチャレンジクッキング（年2回）鳥取市学校給食会との連携事業
- ・フィールドワークショップ「きのご観察」
日本きのごセンター菌茸研究所連携事業（年1回）
- ・科学遊びをやってみよう！でー（day）（年1回）
- ・大人のクラフト体験（年1回）
- ・作って遊ぼう！（年1回）

- ・宇宙ふしぎ探検（年1回）
- ④ アウトリーチ事業（1事業）
教育支援施設などに出向き、普段触れることができない科学の魅力を発信する。
- ・科学のふれあい実験体験（年3回）
- ⑤ 市民参画事業（1事業）
市民ボランティア団体などによる実行委員会を組織し協働で、ものづくり体験などを通じて青少年の健全育成を図る。
- ・鳥取こどもまつり（5月）
各種工作体験イベントの開催
やってみよう！でー（day）体験的学習活動等休業日に開催
- (4) 生涯学習講座「麒麟のまちアカデミー」（鳥取市受託事業）
鳥取市生涯学習事業を一部受託し、高齢者向けの教養講座「鳥取市尚徳大学」、一般市民向けの教養講座「麒麟のまちアカデミー（教養コース・技能コース）」、市民工房「ファブラボとっとり」を企画・実施し、令和3年度より因幡・但馬の1市6町における広域での協働を図り、新しい生涯学習の価値創造や発展を目指す。
- ① 鳥取尚徳大学
高齢者の社会的知識を高め、社会参加を促す学習機会を提供するとともに学習した知識を地域に還元する等、受講生の生きがいを助ける。
ア 期間 4月から11月まで
イ 対象 因幡・但馬麒麟のまち圏域在住の概ね60歳以上の方
ウ 講座 書道（定員40人）
彫刻（定員40人）
絵画（定員50人）
社会（定員80人）
健康（定員80人）
郷土（定員100人）
園芸（定員40人）
いきいき体操（定員20人）
エ その他 合同学習3回、作品展、文集「年輪」第50号発行
- ② 一般対象生涯学習講座
自由に学ぶことができる学習環境を整備するとともに、現代の社会的情勢や課題に対応した学習機会の充実を図る。
ア 対象 因幡・但馬麒麟のまち圏域在住または在勤の方
イ 期間
・教養コース 5月～2月
・技能コース 前期 5月～9月
後期 10月～2月
・ジュニアチャレンジ 7月～2月
ウ 講座
・教養コース 20回程度
明治大学連携講座、麒麟のまち連携講座ほか
・技能コース 前期
書道、茶道、華道、メンタルヘルストレーニング、骨盤メンテナンス、硬筆（各10回）
後期
書道、茶道、華道、メンタルヘルストレーニング、むくみのデトックス（各10回）
- ③ ファブラボとっとり
世界のものづくりネットワークにつながる「ファブラボとっとり」の管理を通じて、「つくる文化」や「つくる技術」を市民に広め、市民の生涯学習の一助とする。
ア 開館時間 午前9時から午後5時まで

イ 休館日 毎週月曜日、年末年始
ウ 設置機器 3Dプリンター、レーザー加工機、刺繍ミシン
エ 企画事業

会員研修（年15回）、
夏工作ワークショップ（年1回）
電子工作とプログラミング（前期・後期、各4回）、
LEDライトを使ったクリスマス工作（年1回）

④ ものづくりアドバイザー

ものづくりアドバイザーの派遣により、小・中学生におけるものづくりに対する意識の啓発を行い、将来の鳥取市を担うものづくり人材の育成を図る。

期間：前期（6月～9月）、後期（10月～2月）

対象：鳥取市内在住の小・中学生

⑤ 市民教授ネットワーク

地域で活動している豊富な知識や技能をもつ人を発掘し、今まで培った経験を活用してもらうことにより、各種団体の学習活動や市民の主体的な学習活動を支援し、それらを支える指導者を充実させる。また、各種の生涯学習事業における学習者が、その学習によって得た成果を社会に還元する場の提供を図る。

期間：5月～2月

対象：鳥取市内の地区公民館、地区公民館を利用する団体

(5) 鳥取・放送文化ライブラリーの運営（受任事業）

郷土に関する放送番組の保存、公開を通じて地方文化の向上に寄与する。

ふるさとの映像を見る会（毎月1回開催）

(6) その他

① 日進地区・吉方温泉三丁目町内会との消防訓練の開催

② 鳥取市立南中学校職場体験「わくわく南」など小中学生の社会体験活動の受け入れ。

4. 鳥取市民会館の管理運営

(1) 施設管理

(2) 麒麟のまち・ひと未来プロジェクト（自主企画事業）

① 文化芸術によるまちづくり（7事業）

・麒麟のまち和太鼓の祭典

麒麟のまち圏域の和太鼓団体による演奏会。伝統芸能の魅力を発信し、地域の文化芸術の振興を図る。また、鳥取しゃんしゃん祭関連イベントとして、麒麟のまち圏域及び中心市街地の活性化を図る。（8月）

・麒麟のまち中学生吹奏楽フェスティバル

若いアーティストの新たな体験の場を提供するとともにレベルアップを図る。麒麟のまち圏域から募集を募り、技術研修、交流、演奏披露を行う。（1月）

・小林陽一& J J Mキッズジャズコンサート

鳥取おやこ劇場との共催事業（7月）

・シネマふねえとる映画上映会

地元自主映画団体との共催公演（9月）

・LUMIE SAXOPHONE QUARTET(ルミエサクソフォンカルテット)コンサート

鳥取市出身のサクソ奏者 竹田歌穂率いるルミエサクソフォンカルテット結成10周年記念のコンサート

・スタインウェイピアノを弾こう！

世界の名器スタインウェイピアノを気軽に利用していただく体験会

（年1回、4日間開催）

・市民サロンギャラリー

鳥取市芸術家バンク登録者や鳥取市の文化団体、地元の文化芸術活動者による絵画や木工芸などの作品を展示すると共に、体験型のワークショップも併せて開催。

（年4回）

② 文化芸術によるひとづくり（4事業）

・親子で楽しむ音楽会

- 未就学児とその保護者を対象としたコンサート
- ・ 囲茶道体験会
茶道の基本的な作法を気軽に学ぶことが出来る体験会。(4月)
やってみよう!でー(d a y)(体験的学習活動等休業日)
- ・ 囲舞台技術ワークショップ
高校生を対象とした、舞台・音響・照明のワークショップ(年1回)
- ・ 舞台相談窓口(通年)
- (3) 次世代育成支援事業(鳥取市受託事業)
若者層を対象とした文化芸術事業を行い、文化芸術の振興と次世代育成の推進を図る。
 - ・ 0歳児からのコンサート
文化芸術に触れる機会を得ることが難しい乳幼児とその保護者を対象とし、気軽に参加して生の音楽に触れさせることができるコンサート。
出演者は地元の若手音楽家を起用し、文化芸術実践者の育成も同時に図る。
(年1回)
 - ・ 和太鼓ワークショップ
芸術を見るだけでなく、体験することを目的としたワークショップ。市内の子どもたちを対象に、伝統芸能を体験し、文化芸術に親しむ機会を設ける。普段は体験できない和太鼓の基礎奏法を学び、学んだ成果をステージで発表する。(4回講座)
 - ・ 中学生のための吹奏楽クリニック2024
市内中学校の吹奏楽部員を対象に、それぞれの各楽器の指導者を招き、専門の指導を行う。吹奏楽の底上げを図るとともに、学校の域を超えた交流を促進し、将来の実践者の育成を図る。(年1回)
 - ・ シルエット劇場
保育園・幼稚園児を対象に、園の行事として参加していただける演劇鑑賞会を開催。園として参加してもらうことで、家庭環境に関わらず芸術に触れ、感性を育んでもらう機会を設ける。(年1回、午前・午後開催)
- (4) その他
 - ① 掛出町内会との消防訓練の開催
 - ② 地域との一斉清掃
- 5. 鳥取市武道館等の管理運営
 - (1) 施設管理
 - ① 鳥取市武道館
 - ② 鳥取市千代テニス場・鳥取市城北テニス場 4月～12月・3月
 - (2) 自主企画事業
 - ① 武道教室(2事業)
 - 柔道、剣道の各連盟と連携を図りながら、武道を通して礼節、技術、体力を身に付け豊かな人間性の育成を目指す。
 - ア 柔道教室(年80回)
対象：幼児・小学生(定員30人) 中学・高校生・一般(定員15人)
 - イ 剣道教室(年80回)
対象：幼児・小学生(定員：15人)
 - ② 短期武道講習(2事業)
 - ア 少年柔道安全講習会
小学生、中学生を対象に安全講習会を開催し、安全意識の向上を図る。(年1回)
 - イ 剣道ミニレッスン
幼児、小学生の初心者を対象として、伝統的な礼法、基礎練習を通して剣道の振興を図る。(年1回)
 - ③ 健康スポーツ教室(1事業)
 - ア リラックスヨーガ教室
一般利用者の利用拡大と市民の健康増進を図る。一般向けと中級者向けを開催。
 - (3) その他
 - ① 鳥取市武道館稽古始め及び鏡開き式

- ② 6 武道 7 団体と協働で運営協議会を組織して開催
- ② テニス場無料開放
令和 4 年度から鳥取市教育委員会が導入している「やってみよう！でー！（day）
体験的学習活動等休業日」に千代・城北テニス場を無料開放する。
（ゴールデンウィーク、11 月。年 2 回）
- ③ 鳥取県認定健康づくり応援施設
（平成 25 年 11 月 29 日認定）
- 6. 鳥取市国府町コミュニティセンター等の管理運営
 - (1) 施設管理
 - ① 鳥取市国府町コミュニティセンター
 - ② 鳥取市国府町農村勤労福祉センタープール 6 月下旬頃～8 月 31 日
 - (2) 自主企画事業
 - ① 鳥取市国府町コミュニティセンターの自主事業（3 事業）
 - ・ホールコンサート「きなんせ」
鳥取市在住または出身の音楽家の幅広い世代が楽しめるコンサート（年 1 回）
 - ・星を見る会
鳥取市さじアストロパークに協力いただき、小学生と保護者を対象とした天体観測会
（年 1 回）
 - ・親子で楽しむおはなし会
市内で活動する読み聞かせ団体による、親子で楽しめる読み聞かせ会（年 1 回）
 - ② 鳥取市国府町農村勤労福祉センタープール自主事業（1 事業）
 - ・水泳教室
夏休み中の市内小学生を対象に、鳥取市水泳協会指導員から、水泳の基本、楽しさを学
ぶ。（年 1 回）
- 7. その他定款の目的を達成するために必要な事業
 - (1) SDGs の実現に向けた取り組み
 - とっとり SDGs パートナー登録（令和 4 年 6 月 30 日）
 - ① 市民の皆様が心豊かに健康ですごしていただけるよう、生涯学習やスポーツの機会を
促進するとともに、質の高い文化芸術の提供に取り組んでいます。
 - ② 女性の活躍を推進し、ハラスメントの防止や育児・介護への配慮など働きやすい職場
環境づくりに取り組んでいます。
 - ③ 職員の人材育成を推進するとともに、職員の心身の健康増進やワーク・ライフ・バラ
ンスの推進を図り、やりがいのある職場づくりに取り組んでいます。
 - ④ 資源の減量化を図るとともに、デジタル化を推進し事務事業の効率化など生産性の向
上とコスト縮減に取り組んでいます。
 - (2) 各種文化・芸術活動への協賛・後援
 - ① 鳥取市民美術展 版画部門（協賛）
 - ② 鳥取しゃんしゃん祭（協賛）
 - ③ その他、地方自治体、文化団体等の活動に対する名義後援、広報協力
 - (3) 各種取組
 - ① 鳥取県がん検診推進パートナー企業認定（平成 25 年 12 月 4 日）
 - ② あいサポート団体認定（平成 30 年 1 月 5 日）
 - ③ 新型コロナウイルス感染予防対策協賛店登録（令和 2 年 6 月 23 日）
鳥取市福祉文化会館、国府町体育館、鳥取市武道館、鳥取市文化センター、鳥取市民
会館、国府町コミュニティセンター、国府町農村勤労福祉センタープール
 - ④ 鳥取市男女共同参画かがやき企業認定（令和 2 年 12 月 1 日）
 - ⑤ 新型コロナ安心対策認証店認定
鳥取市民会館（令和 3 年 1 月 14 日）
鳥取市文化センター（令和 3 年 3 月 24 日）
 - ⑥ 社員の健康づくり宣言事業所認定（令和 3 年 10 月 8 日）
 - ⑦ 家庭教育推進協力企業認定（令和 5 年 12 月 15 日）
 - ⑧ 鳥取県男女共同参画推進企業認定（令和 5 年 12 月 26 日）

収支予算書（総括表）

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

（単位：円）

科目	予算額	前年度予算額	増減	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
基本財産運用収入	1,000	1,000	0	
基本財産利息収入	1,000	1,000	0	
特定資産運用収入	2,000	2,000	0	
特定資産利息収入	2,000	2,000	0	
事業収入	238,150,000	232,104,000	6,046,000	
利用料収入	40,224,000	41,271,000	△ 1,047,000	
委託料収入	16,487,000	18,162,000	△ 1,675,000	
指定管理料収入	181,439,000	172,671,000	8,768,000	
補助金等収入	61,464,000	59,907,000	1,557,000	
地方公共団体補助金収入	61,464,000	59,907,000	1,557,000	
負担金収入	52,000	297,000	△ 245,000	
負担金収入	52,000	297,000	△ 245,000	
雑収入	4,740,000	6,161,000	△ 1,421,000	
雑収入	4,740,000	6,161,000	△ 1,421,000	
事業活動収入計	304,409,000	298,472,000	5,937,000	
2. 事業活動支出				
事業費支出	281,581,000	274,516,000	7,065,000	
給料手当支出	89,619,000	88,949,000	670,000	
臨時雇賃金支出	1,251,000	1,281,000	△ 30,000	
賞与手当	17,064,000	15,532,000	1,532,000	
退職給付支出	2,040,000	2,856,000	△ 816,000	
福利厚生費支出	17,786,000	17,276,000	510,000	
旅費交通費支出	192,000	219,000	△ 27,000	
通信運搬費支出	2,423,000	2,574,000	△ 151,000	
消耗什器備品費支出	817,000	1,251,000	△ 434,000	
消耗品費支出	5,570,000	5,081,000	489,000	
修繕費支出	11,819,000	11,172,000	647,000	
印刷製本費支出	939,000	896,000	43,000	
燃料費支出	3,226,000	3,012,000	214,000	
光熱水料費支出	48,115,000	47,097,000	1,018,000	
賃借料支出	4,381,000	3,763,000	618,000	
保険料支出	1,055,000	1,030,000	25,000	
諸謝金支出	4,028,000	4,750,000	△ 722,000	
租税公課支出	12,763,000	12,809,000	△ 46,000	
負担金支出	756,000	429,000	327,000	
委託費支出	50,040,000	47,040,000	3,000,000	
手数料支出	3,260,000	2,967,000	293,000	
諸経費支出	3,210,000	3,347,000	△ 137,000	
管理諸費支出	697,000	719,000	△ 22,000	
雑支出	530,000	466,000	64,000	
管理費支出	22,639,000	23,954,000	△ 1,315,000	
役員報酬支出	3,300,000	3,300,000	0	
給料手当支出	10,657,000	11,264,000	△ 607,000	
賞与手当	1,600,000	2,004,000	△ 404,000	

科目	予算額	前年度予算額	増減	備考
退職給付支出	288,000	432,000	△ 144,000	
福利厚生費支出	2,449,000	2,652,000	△ 203,000	
旅費交通費支出	27,000	27,000	0	
通信運搬費支出	137,000	137,000	0	
消耗什器備品費支出	10,000	10,000	0	
消耗品費支出	180,000	180,000	0	
修繕費支出	40,000	40,000	0	
印刷製本費支出	10,000	10,000	0	
燃料費支出	20,000	20,000	0	
賃借料支出	920,000	875,000	45,000	
保険料支出	181,000	181,000	0	
租税公課支出	2,108,000	2,244,000	△ 136,000	
負担金支出	227,000	208,000	19,000	
手数料支出	265,000	88,000	177,000	
管理諸費支出	85,000	147,000	△ 62,000	
雑支出	135,000	135,000	0	
事業活動支出計	304,220,000	298,470,000	5,750,000	
小計	189,000	2,000	187,000	
事業活動収支差額	189,000	2,000	187,000	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
特定資産取得支出	2,000	2,000	0	
退職給付引当資産取得支出	1,000	1,000	0	
財政資金積立資産取得支出	1,000	1,000	0	
固定資産取得支出	187,000	0	187,000	
什器備品購入支出	187,000	0	187,000	
投資活動支出計	189,000	2,000	187,000	
投資活動収支差額	△ 189,000	△ 2,000	△ 187,000	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
他会計振替収入	0	0	0	
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
他会計振替支出	0	0	0	
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出	0	0	0	
当期収支差額	0	0	0	
前期繰越収支差額	0	0	0	
次期繰越収支差額	0	0	0	